技佐藤五郎　工務課
〃　船山綱男　技雀剛英夫
電燈課　〃　良方仁三郎
技吉里百八　〃　永野右左部
〃　柴田秀亮　〃　鈴木幸次郎
〃　土屋忠次郎　〃　目里留吉
電力課　〃　菊地者三
技佐野久六　以上五四名
〃　木田秉次郎
〃　小林喜平
〃　小林桐市
〃　阿部貞三

別記(二)

聲明書

昨九月七日東京日日新聞夕刊第二、八六八號に記載せられたる日交幹部語る(初任給一割値上云々)たる記事に就て當支部は早速其の眞相を本部に問合せたる処右は全然事実無根なるものにして昨七日本部より至急通達を以て本日発行せられたる東京日日新聞夕刊第二、八六八號三面に記載せられる『解決の道はたゞ當事者との交渉日交両幹部その他をわる』なる記事中『われ〳〵は初めから初任給の一割値上を主張して居た』と云ふ記事は会社社会部記者浜田氏が執筆せるものなるが『一割値上』云々なる要求條項は全く誤植に依るものにして浜田記者は直に其の事を知り日交本部を訪れそれは誤記なるに付目下印刷中の夕刊(午後四時)より『一割』の文字を抹殺したりと釋明したり(以上原文記載)